

埼玉トヨペット
第32節
8.20 [SAT]

のんびりタイム
—ワッスやワグを愛しよう!

16:50 フレンドリーマッチ
supported by NTT東日本埼玉事業部
17:25 慈恵寺キッカーズFC
VS
大宮大和田ジュニアーズ

エンジョイタイム
—ピッチイベントを楽しもう!

17:30頃 ビジョンdeアフト
supported by YANASE
17:30頃 「首都圏バトル4」マスケット対決
17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」
supported by アルネットホーム
18:00頃 ダンスパフォーマンス!
プロコ大宮

ホットタイム
—いよいよウォーミングアップ開始!

18:10頃 プレーヤーズボイス
—一人一旗大作戦
—ゲートフラッグで選手を迎えよう—
18:20 手拍子大作戦
—ウォーミングアップ開始—

共同タイム
—キックオフ直前! みんなで最高の雰囲気を作ろう!

18:50 両チームメンバー紹介
サポーターの旗「聞はずにはいられない」
サポーターの旗は事前に届ける必要があります。
18:55 選手入場を盛り上げよう!!
「キッズサポーター」
大宮オレンジジュニア
—MACKをオレンジの光で照らそう—
両チーム選手入場

19:00
KICK OFF

TODAY'S PICKUP!!

1 EVENT
サンパチーム「プロコ大宮」
によるダンスパフォーマンス

ブラジルの明るく力強いリズムでスタジアム全体を盛り上げます!
実施時間:18:00頃 実施場所:ピッチ

2 GOODS
5STRIPES Tシャツ
各3,850円(税込)

3 GOURMET
ベーグル 小春日和
アルディージャ
トマトベーグル
300円(税込)

各種施設・サービス

- 飲食売店
- グッズ売店
- ファンクラブブース
- 検温コーナー

イベント

- 山梨県中央市観光PRブース
- 北区 PR ブース
- 明治安田生命大宮支社「健活ブース」
- 埼玉トヨペット
- ガチャガチャ
- アルディふわふわ
- 真夏の目玉ガチャ第2弾! ブラインドベナライトケース販売!!
- アルディージャ後援会
- アルディとミーヤの森 presented by アルディージャ後援会
- 大宮区PRブース
- 「セブンイレブンの日(711)」nanacoチャージキャンペーン引換

OMIYA ARDIJA

2022
明治安田生命 J2 LEAGUE 第32節
VS FC MACHIDA ZELVIA

OFFICIAL
MATCHDAY
PROGRAMME

3 Shuto OKANIWA

野心と覚悟

FC東京 U-18所属だった16歳のとき、2種登録選手としてJリーグデビューを果たした。翌年もJ3リーグのピッチで14試合に出場し、自信を増した。明治大学に進んで21歳となった昨年には特別指定選手に認定され、FC東京でJ1リーグの舞台に立っている。

ところが、プロ1年目の今季は出場機会が訪れない。「夏に向けて調子も上がってきて、ケガ人もいたので、メンバーに絡めるかもという期待があったのですが」チャンスは巡ってこなかった。大宮アルディージャからオファーが届いたのは、そんなときだった。

「迷いとか恐さは、全然ありませんでした。大宮が僕を必要としてくれたことがうれしかった。ものすごいチャンスだと感じました。僕自身、サッカー界で自分という人間を表現して価値を高めていきたいという野心を強く持つていま

すし、大宮も残留ではなく少しでも高い順位に行くためには野心が必要だと感じました。お互い野心と覚悟を持って戦わなければならない。そういった思いもあって、移籍という決断を下しました」

岡庭悠人の持ち味—思い切りの良さ、試合終了まで尽きない運動量、攻守ともにアグレッシブな姿勢—は、加入当初から存分に発揮されている。岡庭が右サイドで発散している爆発的なエネルギーが仲間たちに伝播し、チーム全体に躍動感がみなぎってきた印象だ。

「自分の特長って、やっぱり思い切りの良さで、そこは相馬さんが目指すサッカーにも合っていると思います。だから考え過ぎず、攻撃でも守備でも強さを前面に出す自分らしいプレーを心掛けています。あとはマインドの部分。マインド一つで個人もチームもすぐ変わる。僕が来る前はネガ

ティフなどところが多かったと思うので、不安な気持ちをなくし、できるだけポジティブになれるような声掛けをする。それくらい考えていません」

リーグ上位の横浜FCとベガルタ仙台を破り、3連勝を懸けて臨む今日のFC町田ゼルビア戦。上昇気流に乗り、少しでも順位を上げるためには勝利が欠かせない。岡庭自身、横浜FC戦で初めて味わった「ホームでの歓喜」を胸に刻んでおり、ファン・サポーターと一緒に再び喜びを噛み締めることを願っている。

「あの雰囲気なのが、試合前から鳥肌が立ちましたし、入場したとき、拍手をもらったときは何が何でも勝つてやろうという気持ちになりました。試合のあと「寝ても大宮」で盛り上げられるような最高の試合をするために、自分たちのすべてを出し切ります」 (相川 哲男)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

大宮アルディージャ公式SNSでは
クラブの最新情報を発信しています

#大宮_町田 をつけて投稿しよう!

埼玉トヨペットブースにて

大抽選会を実施!

トヨタのクルマが全部買える埼玉トヨペットの「LINE公式アカウント」にお友だち登録していただいた方の中から

抽選で50名様に素敵な賞品をプレゼント!

A賞 大宮アルディージャ
レプリカユニフォーム
※後日のお返しになります

B賞 埼玉トヨペット
オリジナルミニカー
15名様

C賞 オリジナル
マスクケース
(マスク付き)
30名様

LINEのお友だち登録から抽選会に参加しよう!

【新しくお友だち登録をされる方】

- 本広告のQRコードを読み取り、お友だち登録を完了してください。
- トーク画面に「アルディージャ サポーターズの背番号」を入力し、送信してください。
- 返信された画面のリンクをタップし、抽選を行ってください。
- 「当たり」と表示された方は、「埼玉トヨペットのブーステント」までお越しください。
- ブーステントにてガラポン抽選会を実施、素敵なプレゼントをゲット!

※すでにお友だち登録をされている方は上記④より順に従って抽選にご参加ください。
※ブロックをされている方は、解除してからのご参加をお願いいたします。

LINEお友だち登録は
こちら

アタリが出た方は、
埼玉トヨペットブースへ
目印はこのマーク

賞品の交換は
本日【2022年8月20日(土)】
後半のキックオフまでとなります。
(店舗等での交換は行っていません)

埼玉トヨペット



19TH 大宮アルディージャ
勝点31/7勝10分14敗 得点33/失点48/得失点-15
次節カード vs モンテディオ山形 8/27 (土) @NACK

OMIYA ARDIJA V FC MACHIDA ZELVIA

2022 明治生命 J2 LEAGUE 第32節 2022.8.20 [SAT] 19:00 NACK5スタジアム大宮

FC町田ゼルビア 7TH
勝点46/13勝7分11敗 得点42/失点34/得失点8
次節カード vs 横浜FC 8/27 (土) @Gスタ



PREVIEW OMIYA

取り戻したプレー強度。2季ぶりの3連勝へ

先頭集団を走る横浜FCと仙台を連破し、勝点6を上積みできた事実は大きい。今季を終えたとき「あの連勝があったから……」と、振り返ることができるはずだ。

何にも代え難く、誰もが切望している結果に加え、最近の戦いぶりには内容も伴っている。前半に3得点を奪って辛勝した前節、仙台の中島元彦選手が振り回った「相手のほうが強度が高かったし、試合に挑む気持ちも前半から上だった」が、大宮の変化を的確に表しているのではないだろうか。メンタル面を含めたプレー強度こそが、今季これまでの大宮に足りなかった要素だろう。2季ぶりの3連勝が懸かる町田戦は、上位食

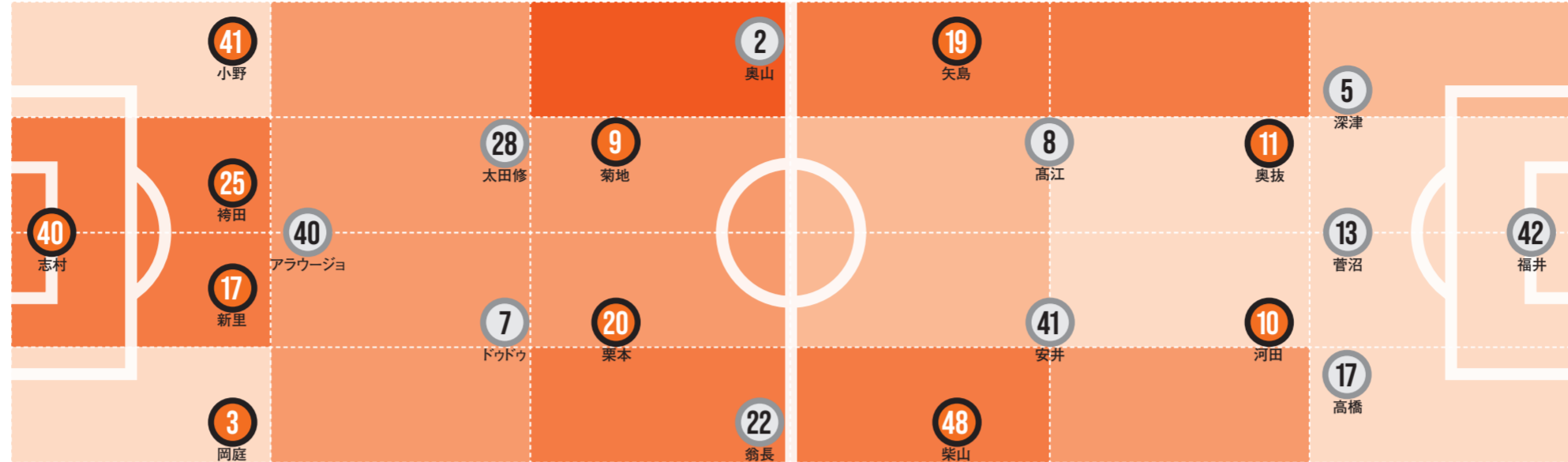
いの価値を高めるためにも必ず勝点3を手にした。0-3で敗れた前回対戦の借りを返し、ポジティブな雰囲気を持続したいところだ。

警戒すべきは、前節の千葉戦で2得点を決めるなど絶好調のドウドゥカ。諦めない姿勢や高度な決定力を誇り、献身的なプレスバックも効いている。運動量豊富な2シャドーに競り負け、翁長、奥山の両ウイングバックに押し込まれるようだ苦しい展開となる。反対に中盤で主導権を握り、大宮のサイドプレーヤーが相手3バックの両脇を突けば好機が増えるだろう。両チームともベストメンバーを組めないであろう状況だけに、総合力が問われる一戦となる。(相川 哲男)

4-4-2 OMIYA ARDIJA

予想フォーメーション

FC MACHIDA ZELVIA 3-4-2-1



出場停止：一 累積警告3枚：一 ※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。プレー強度が高なるにつれ色が濃くなります

GOALS	ASSISTS	GOALS	ASSISTS
1 河田 篤秀 7	1 柴山 昌也 6	1 平戸 太貴 9	1 平戸 太貴 8
2 高山 貴光 5	2 矢島 慎也 6	2 太田 修介 9	2 太田 修介 6
3 矢島 慎也 4	3 小島 幹敏 3	3 ドウドゥ 6	3 翁長 聖 4
4 菊地 俊介 4	4 河田 篤秀 2	4 鄭大世 4	4 高江 麗央 2
5 新里 亮 他2名 2	5 茂木 力也 他1名 2	5 長谷川 アリアジャスール 3	5 安井 拓也 他2名 2

2022.3.30 WED J2第7節 @Gスタ
0●3 得点 (町田) 11' 平戸 17' 深津 42' ヴィニシウス
前半で3失点。後半の攻勢もラズアウェイで完成

前半は苦しい戦いを強いられた。11分に先制点を許すと、17分にはCKから追加点を奪われる。相手ゴール前へ進入できない時間が続き、最初のシュートは39分までかかった。42分には翁長のクロスを決められ前半で3失点。後半は選手交代を支えながら攻勢に出て、何度も相手ゴールに迫るもゴールを割れず。アウェイで完敗を喫した。

<p>監督 相馬直樹 監督</p>	<p>3 NEW DF 岡庭 悠人</p>	<p>4 DF 山田 将之</p>	<p>6 MF 大橋 尚志</p>	<p>8 DF 田代 真一</p>	<p>9 MF 菊地 俊介</p>	<p>10 FW 河田 篤秀</p>	<p>11 MF 奥抜 侃志</p>	<p>14 MF 武田 英寿</p>	<p>15 MF 大山 啓輔</p>	<p>17 DF 新里 亮</p>	<p>18 FW 高田 颯也</p>
<p>19 GAME CAPTAIN MF 矢島 慎也</p>	<p>20 VICE CAPTAIN MF 栗本 広輝</p>	<p>22 DF 茂木 力也</p>	<p>23 FW 矢島 輝一</p>	<p>24 DF 西村 慧祐</p>	<p>25 NEW DF 袴田 裕太郎</p>	<p>26 MF 小島 幹敏</p>	<p>27 FW 中野 誠也</p>	<p>28 TEAM CAPTAIN FW 富山 貴光</p>	<p>29 MF 三幸 秀稔</p>	<p>31 GK 上田 智輝</p>	<p>35 GK 南 雄太</p>
<p>36 DF 吉永 昇偉</p>	<p>39 MF 泉澤 仁</p>	<p>40 GK 志村 滉</p>	<p>41 VICE CAPTAIN MF 小野 雅史</p>	<p>46 DF 貫 真郷</p>	<p>47 FW 山崎 倫</p>	<p>48 MF 柴山 昌也</p>	<p>50 GK 若林 学歩</p>	<p>32 NEW MF 高柳 郁弥</p>	<p>33 NEW FW 室井 尊佑</p>	<p>38 NEW DF 鈴木 俊也</p>	

PREVIEW FC MACHIDA ZELVIA

プレー強度では負けない。勝って6位以内へ

20年に発足したポボヴィッチ体制は3年目を迎え、今季はJ1昇格を目標に掲げてシーズンイン。しかし、現状はJ1参入プレーオフ圏に一步及ばない7位に位置する。まずは6位以内に食い込み、そこからは可能性のある限り自動昇格を目指す。

前節の千葉戦はチーム得点王であり、主将でもある平戸が体調不良による欠場を余儀なくされた。現状、特別指定選手の平河を含め、30名に満たない少数精鋭の陣容で、指揮官は厳しいやりくりを強いられるが、「動じない選手たちのメンタリティ」(ポボヴィッチ監督)を振り回すに、チーム全体のインテンシティは高い次元にあり続けている。前節を見る限りでは大宮のプレー

強度が劇的に上がっているとはいえず、町田も強度では大宮と互角以上に戦えるはずだ。

ボールを中心軸に密集地帯を作ってくる大宮に対して、常日頃から遠くを見てプレーすることを意識づけられている町田にとっては、普段の延長線上に大宮の守備組織攻略のポイントがある。「相馬サッカー」を体感している奥山は「自分が経験しているぶん、ボールサイドとは反対サイドにボールが入ったときのプレー精度にはこだわってきたい」と不敵に語る。また、その奥山や深津、福井ら、相馬監督の教え子たちは「結果で成長を認めてもらいたい」と鼻息も荒い。(エル・コラン)町田担当/郡司 聡

監督 ランコ ポボヴィッチ 55

MEMBER LIST MACHIDA

FK 23 ボーブ ウィリアム 27 192/86	MF 19 山口 一真 26 175/70
GK 42 福井 光輝 26 184/78	MF 22 翁長 聖 27 171/68
GK 45 佐々木 想太郎 18 181/81	MF 41 安井 拓也 23 174/66
GK 50 バーンズ アントン 18 182/78	MF 46 樋口 堅 19 184/72
DF 2 奥山 政幸 29 173/70	FW 7 ドウドゥ 32 180/75
DF 3 三鬼 海 29 174/69	FW 9 鄭大世 38 181/80
DF 4 太田 宏介 35 179/78	FW 20 佐藤 大樹 23 175/72
DF 5 深津 康太 38 181/75	FW 27 晴山 伸 21 171/62
DF 13 菅沼 駿哉 32 182/78	FW 28 太田 修介 26 176/70
DF 17 高橋 祥平 30 180/73	FW 30 中島 裕希 38 175/76
DF 24 岡野 洵 24 181/81	FW 37 平河 悠 21 171/68
DF 26 奈良坂 巧 20 182/82	FW 40 ヴィニシウス アラウージョ 29 176/76
DF 44 安達 一貴 18 181/66	
MF 6 佐野 海舟 21 176/67	
MF 8 高江 麗央 24 171/60	
MF 10 平戸 太貴 25 177/68	
MF 16 宇野 禅斗 18 176/72	
MF 18 長谷川 アリアジャスール 33 186/74	

PICK UP PLAYER
MF 22 翁長 聖

「至って普通。ノーマルな心境。大宮との古巣戦を控えても、自然体を強調する翁長は町田移籍1年目からリーグ戦全試合に出場中。控えが手薄なSBのポジションで奥山とともに埋めている貴重存在だ。また平戸が穴場濃厚な控え、セットプレーのキッカーとしても古巣に立ちはだかる。前回対戦は1アシストを記録。激しい上下動を苦にしないサイドのスペシャリストのパフォーマンスは必だ。

2022 明治生命 J2 LEAGUE MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	分	敗	得点	失点	得失点差		
1	横浜FC	60	31	17	9	5	49	35	14
2	ヴァンフォーレ甲府	40	31	9	13	9	38	38	0
3	アルビレックス新潟	59	31	17	8	6	56	30	26
4	ベガルタ仙台	55	31	16	7	8	62	43	19
5	フアジャアソシエーション	51	30	13	12	5	44	31	13
6	ロアソーン熊本	48	31	12	12	7	41	37	4
7	V-FARER長崎	47	31	13	8	10	38	33	5
8	FC町田ゼルビア	46	31	13	7	11	42	34	8
9	モンテディオ山形	45	30	12	9	4	43	30	13
10	大宮アルディージャ	31	31	7	10	14	33	48	-15
11	いわてグルージャ盛岡	30	31	8	6	17	28	54	-26
12	ジェフユナイテッド市原・千葉	42	31	11	9	11	33	32	1
13	東京ヴェルディ	40	29	10	9	48	45	3	

COMMENTS
相馬直樹 監督
チームは生き物が、かみ合ってきたが勘違いせず継続したい

連勝できたことはうれしいですが、いつも言っているとおり次が大事です。この連勝で勢いがついた部分はありますが、それを消さないように次の試合につなげたいです。

前節は早い時間帯に2点を取って、その後前半のうちに3点目が取れましたが、全体をおして自分たちからスイッチを入れられたわけではなかったです。相手にチャンスがあった試合でしたが、改善が必要な面もあります。一方で、セットプレーと速攻、ボールを動かして崩すなど、様々な形から点を取ったことは自信になると思います。

全部がうまく行っているから勝っているのではなく、ちょっとした部分やラッキーな部分で我々が転んでいるところがありますが、勝っていることで自信をつけていきたいです。

チームは生き物です。何か一つ掛け変わるものがあるか良くなるかを感じたところで、この2試合はかみ合ってきたことが勝利につながっていると思います。ただ、何もかもができるようになったわけではないので、勘違いせずに継続しながら肉付けて、選手の良い部分が出てくるようにしたいです。

まぐれだけでは3点は取れないですし、取れないときはまったく取れないときもあります。次はまた違った試合展開になると思いますが、やはり先制点が非常に大事なポイントになると思います。町田には知っている選手やスタッフがいますので対戦は楽しみです。野津田での試合となれば意識は変わると思いますが、(ホームでは)相手をおまわり意識せず一つの試合として臨みたいですね。

DF 8 田代 真一
迷いを消化できたことが連勝の要因の一つ

FW 27 中野 誠也
久々にNACKのピッチに立ちたい

何か良くなったから勝てたというよりはありますが、迷いがあったところを自分たちで少しずつ消化できたことが(連勝の)要因の一つだと思います。一つ勝てたことで自信が付き、思い切ったプレーができるようになってきています。ここ2試合は、試合をクローズさせるためにピッチに立っていないながら、前節1失点したことは反省しないといけません。勝ち切れないチームだと、終盤に攻め込まれると嫌な雰囲気が出てしまいますが、そういう状況を作らないようにするために自分は声を掛け合うようにしています。

全員が3連勝を目指して戦いますし、目の前の試合がどんな内容や結果になっても、積み重ねることが元に戻らないようにしていく必要があります。

前節、ケガから戻って久々にピッチに立つことができました。終盤は相手の波状攻撃に耐える時間となりましたが、それまでは規制をかけて、無理に奪いに行っていたのを我慢して守備ができました。最後は失点をしてしまいましたが、チームにネガティブな影響はありませんでした。CKになっても全員が自分のところで跳ね返してやるという気持ちが見えましたが、久々にピッチで戦ってチームメートのたくましさを感じました。

点を取りたい気持ちがありますが、次の試合は久々にNACKのピッチに立ちたいとワクワクしています。自分の長所が出やすいサッカーだと思っていますので、思い切ったことをやってみようと思っています。いまいるFWの選手とは違った良さを出していきたいです。

OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー！

- 個人会員 年会費 ¥3,300 (税込)
- シニア会員 (60歳以上) 年会費 ¥2,200 (税込)
- U-25会員 (25歳以下) 年会費 ¥1,100 (税込)

あなたのファンライフを楽しくする会員特典をラインナップ!

- 会員証カードホルダー
- FAN CLUB ファンクラブ会員証
- デジタルチケット引換券2枚

お申込みはウェブ入会がおススメ! 詳細はこちら

好評発売中!!

大宮ガチャタマ

OMIYA

すずらん通り

↑大宮ガチャタマ Vol.4 ↑大宮ガチャタマ Vol.3